

平成14年2月25日

各 位

株式会社エヌジェーケー
(株式コード:東証第二部 9748)

DataNatureシリーズ バージョンアップ製品および新製品の発売のお知らせ

株式会社エヌジェーケー(東証第二部 本社 東京都目黒区中目黒4-8-2 代表取締役社長: 谷村直志)は、BU技術で実現した簡単ボタン操作による本格的データ活用で好評を博しているビジネス・インテリジェンス・ツール「DataNature シリーズ」のバージョンアップ製品(2製品)と新製品(1製品)を開発し、本年3月上旬に販売を開始する運びとなりましたのでここにお知らせいたします。

本年1月に販売を開始しましたネットワーク対応型『DataNature / E (エンタープライズ)』に引き続き、お客様からの強いご要望にお応えして、「DataNature シリーズ」を更に拡充いたします。

<バージョンアップ製品>

『DataNature 4』は、DataNature シリーズの核と位置付けられる製品で、「DataNature 3」のバージョンアップ版となります。

操作性と利便性に磨きをかけ、BU技術によるデータ分析、クロス集計、グラフ作成等の本格的データ活用をますます快適なものにレベルアップしております。

販売目標は5,000本(平成15年3月期)と設定しております。

なお、「DataNature 3」までの累計販売実績は約46,000本となっております。

『DBport Ver.4』は、DataNature 専用 RDB データ読込ツール「DBport Ver.3」のバージョンアップ版となります。

『DBport Ver.4』は、『DataNature 4』とネットワーク対応型『DataNature / E (エンタープライズ)』のクライアントに組込んで使用しますが、従来の定型処理機能が強化され、DataNature とのよりシームレスな連動が可能となったほか、ボタン操作だけでなく直接 SQL 文を編集できるようにしたことで、より高度な抽出条件の設定が可能となっております。

販売目標は500本(平成15年3月期)と設定しております。

<新製品>

『DBport SE』は、DataNature 専用 RDB データ読込ツールである「DBport」の優れた機能、すなわち、SQL などの専門的知識がなくても、BU技術による簡単ボタン操作で Oracle や SQL Sever 等の RDB データを抽出できる機能を応用し、DataNature だけでなくExcel や Lotus など様々な任意のアプリケーションに抽出してきたデータを出力することを可能にしたミドルウェアソフトです。

また、RDB データの抽出から任意のアプリケーションへの出力までの一連の処理をワンタッチで自動実行する機能があり、エンドユーザーは RDB を意識せず利用することができます。

販売目標は300本(平成15年3月期)と設定しております。

詳細な製品情報及び DataNature シリーズに関する参考資料は次のとおりであります。

製品情報

DataNature4

製品概要

ボタン操作により、スライス&ダイスやドリルダウンなどの OLAP の機能を駆使して、データの分析、活用を行う DataNature のスタンドアロン製品。現行製品 "DataNature3" のバージョンアップ版 (DataNature/E のクライアント機能に合わせる形で DataNature3 をバージョンアップ)。

機能アップ内容

- ・テキストファイルの結合 (マッチング) 機能
- ・操作性の改善とスピードアップ : (VB から C 言語への移植による) ソースデータ入力画面機能の全面改良
- ・定型処理機能の改善による操作性向上
- ・「DBport Ver4」や「入力フォーム機能」、「レポート出力機能」を機能拡張オプションとして追加可能。

標準価格

基本パッケージ価格	: 51,000 円 / クライアント
追加ライセンス	: 173,400 円 (5クライアント) ~
バージョンアップ価格	: 10,000 円

発売日

2002 年 3 月上旬

販売目標 (平成 15 年 3 月期)

5,000 本

動作環境

- ・OS : Windows 98 / Me / NT4.0 / 2000 / XP
- ・メモリー : 64MB 以上 (推奨 128 MB)
- ・ハードディスク : 空容量 30MB 以上 (インストール時)
- ・ディスプレイ : 1024 × 768、256 色以上

DBport Ver.4

製品概要

SQL などの専門的知識がなくても、Oracle や SQL Sever 等の RDB データを抽出し、DataNature に出力する専用オプション。現行製品 "DBport Ver.3" のバージョンアップ版。(DBportSE に機能を合わせる形でバージョンアップ) DataNature/E クライアントと DataNature 4 に組み込んで使用する。

機能アップ内容

- ・ユーザーの環境に合わせて、Personal モード (スタンドアロン環境) と Server / Client モード (ネットワーク環境) を選択可能
- ・RDB データ抽出から DataNature への出力までワンタッチ実行可能な「自動実行機能」
- ・DBport の抽出定義を SQL 文に展開し、編集が可能な「SQL 編集機能」

価格

基本パッケージ価格	: 28,000 円 / クライアント
追加ライセンス	: 105,400 円 (5クライアント) ~
バージョンアップ価格	: 5,000 円

発売予定

2002 年 3 月上旬

販売目標 (平成 15 年 3 月期)

500 本

動作環境

- ・OS : Windows 98 / Me / NT4.0 / 2000 / XP
- ・メモリー : 64MB 以上
- ・ハードディスク : 空容量 20MB 以上 (インストール時)
- ・ディスプレイ : 800 × 600、256 色以上
- ・DataNature : DataNature3/4
- ・対応 RDB : ODBC 対応 RDB (Oracle7.3/8.0x/8i、SQL Server6.5/7.0/2000、Access、DB2UDB、SymfoWare6000 動作確認済み)

DBportSE

製品概要

SQL などの専門的知識がなくても、Oracle や SQL Server 等の RDB データを抽出できるミドルウェア。抽出したデータを Excel や Lotus などの任意のアプリケーションに出力できます。また、一連の処理を自動実行できるため、ほとんどのユーザーが RDB を意識せず利用できます。

機能内容

- 現行の DBport Ver3 をベースに機能の追加改良を行い、単体版として製品化。
- ・DataNature だけでなく、Excel や Lotus など様々なアプリケーションと連携が可能な「プログラム登録機能」
 - ・ユーザーの環境に合わせて選択可能な Personal モード (スタンドアロン環境) と Server / Client モード (ネットワーク環境)
 - ・RDB データ抽出から任意のアプリケーションへの出力までワンタッチ実行可能な「自動実行機能」
 - ・DBport の抽出定義を SQL 文に展開し、編集が可能な「SQL 編集機能」

価格

- 基本パッケージ価格 : 78,000 円 / クライアント
- 追加ライセンス : 249,600 円 (5クライアント) ~

発売日

2002 年 3 月上旬

販売目標 (平成 15 年 3 月期)

300 本

動作環境

- ・OS : Windows 98 / Me / NT4.0 / 2000 / XP
- ・メモリー : 64MB 以上
- ・ハードディスク : 空容量 20MB 以上 (インストール時)
- ・ディスプレイ : 800 × 600、256 色以上
- ・対応 RDB : ODBC 対応 RDB (Oracle7.3/8.0x/8i、SQL Server6.5/7.0/2000、Access、DB2UDB、SymfoWare6000 動作確認済み)

参考資料

DataNature(データネチャー)とは

データネチャーは、NJKが日本および米国で取得した基本特許(操作ボタンの自動生成、検索および表示に関する一連の特許)を全面的に実用化することで、既存のデータから操作ボタンを自動生成し、プログラムを一切必要とせずにOLAP等に代表されるデータ分析の最新機能(スライス&ダイス、ドリルダウン等)をボタン選択だけの簡単な操作で自在に使うことができるようにしたビジネス・インテリジェンス・ツールで、他では実現が難しい、エンドユーザーによる本格的なデータ活用を容易にしました。

データネチャーは1996年5月にバージョン1.0の発売を開始。簡単な操作で多様なデータ活用およびデータ分析を行うことができ、パソコンに熟知していないエンドユーザーでも自動的に生成されたボタンで簡単に操作を行うことができ、分かりやすく使いやすいとして、「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」(財団法人ソフトウェア情報センター)を受賞するなど、各方面から高い評価を得ています。データネチャーのコアテクノロジーであるBU技術(ボタン・ユーザー・インターフェース)は、1995年に日本、米国、英国、ドイツ、フランスに特許を出願しており、すでに日本、米国で特許を取得済みであります。

1999年7月に現在のバージョン(V3.0)となり、現在約4万6千本の出荷実績があります。

データネチャーのシリーズとしては、低価格でExcelのアドインとして手軽に使用することができる「DataNature Lite for Excel」、株式会社オービックビジネスコンサルタントの商奉行、蔵奉行のデータを直接取り込み、多彩なデータ活用が行える「簡・蔵奉行シリーズ対応版 DataNature 3」などがあります。

DataNature シリーズの軌跡

- | | |
|----------|--|
| 1996年5月 | 『DataNature (Ver1.0)』発売開始 |
| 1996年10月 | 「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」受賞
財団法人ソフトウェア情報センター主催(後援 通商産業省、朝日新聞社、日刊工業新聞社)でビジネス・アプリケーション分野で受賞。選出理由は、「簡単な操作で多様なデータ活用及びデータ分析を行うことができる。」、「ボタンを自動的に生成し、データ操作を簡単に行うように工夫されている。」、「パソコンに習熟していないユーザーでも多様な作表やグラフ化を簡単に行うことができ、分かりやすく使いやすい。」、「ローエンドのパソコンユーザーでも、情報を活用して、自分の本来の業務を効率的に進めることができる。」などがあげられています。 |
| 1997年5月 | 『DataNature 2』発売開始 |
| 1998年4月 | 『DBport(Ver1.0)』発売開始 |
| 1998年4月 | IBM Netfinity3500へバンドル開始(DataNature 2/ DBport)
IBMの中堅企業向け統合ソリューションパック「IBMファーストステップキット for ロータス トミノ」の中にソフトウェア・バンドルとして採用。IBMのNetServer「Netfinity3500」にバンドル販売。 |
| 1999年7月 | 『DataNature 3』/ 『DBportVer.3』発売開始 |
| 2000年4月 | 簡・蔵奉行シリーズ対応版 DataNature 3』発売開始 |
| 2000年7月 | 『e-PACK / B I』DataNature 3をOEM提供
IBM AS/400用ERPパッケージ「e-PACK シリーズ」の分析用ツールとして株式会社エル・ディー・エフにOEMでDataNature 3を提供、「e-PACK / B I」の名称で発売開始。 |
| 2000年12月 | 『DataNatureLite forExcel』ダウンロード版 発売開始 |
| 2001年3月 | 『DataNatureLite forExcel』パッケージ製品版 発売開始 |
| 2001年4月 | 『DataNaturefor SymfoWARE Navigator』発売開始 |

- 2001年6月 『DataNature3foriSeries』発売開始
2001年8月 『DataNatureforExpress5800』発売開始
2002年1月 『DataNature/E(エンタープライズ)』発売開始

特許に関して

- 1997年10月 BU特許(データから生成するボタン)の国内特許取得
特許第2702416号 「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及びこのボタンの選択状態記憶方法」
- 1997年10月 BU特許(自己増殖するボタン)の国内特許取得
特許第2702420号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自己増殖方法」
- 1998年3月 BU特許(操作履歴を記憶するボタン)の国内特許取得
特許第2760775号 「コンピュータ処理用操作ボタン履歴を記憶し再表現する方法」
- 1998年7月 BU特許(画像や映像を出力するボタン)の国内特許取得
特許第2808539号 「コンピュータ処理用操作ボタンのマルチメディア情報による表示方法」
- 1998年7月 BU特許(データ値を診断するボタン)の国内特許取得
特許第2808540号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自己診断情報表示方法」
- 1998年10月 BU特許(超高速データ検索ボタン)の国内特許取得
特許第2837810号 「コンピュータ処理用操作ボタンによるデータ検索方法」
- 1998年10月 BU特許(8件包括)の米国特許取得
PatentNumber : 5821926
「METHOD OF GENERATING AN OPERATING BUTTON FOR COMPUTER PROCESING, METHOD OF RETRIEVING DATA WITH THE OPERATING BUTTON AND METHOD OF DISPLAYING THE OPERATING BUTTON」
- 2000年7月 BU特許(思考ニーズを支援するボタン)の国内特許取得
特許第3091095号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自動選出表示方法」

以上

〔本リリースに関するお問合せ先〕

株式会社エヌジェーケー
経営企画部 : 遊佐 英彦
TEL : 03-5722-5700
FAX : 03-5722-5778
E-Mail: yusa-hd@njc.co.jp

〔本製品に関するお問合せ先〕

株式会社エヌジェーケー ソフトウェアパッケージ事業部
TEL : 03-5722-5766
FAX : 03-5722-5767
E-Mail: datanature@njc.co.jp